



中心市街地の 活性化・にぎわい創出のための まちづくり

(仮称) 五條市市民交流施設の整備について

令和8年1月29日

総務部 行政経営管理課

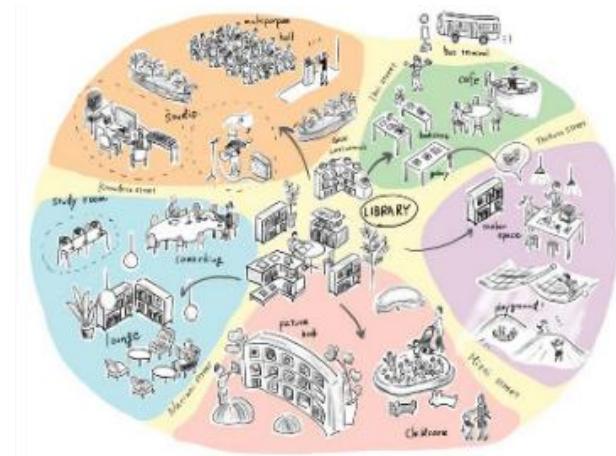


<目 次>

- ① 駐車場の配置について 1 ページ
- ② 新しい外観イメージなど 2・3 ページ
- ③ 施設の内容（多目的ホール） 4～6 ページ

<参考>

これまでの取り組みと議会報告内容、スケジュール 7～8 ページ



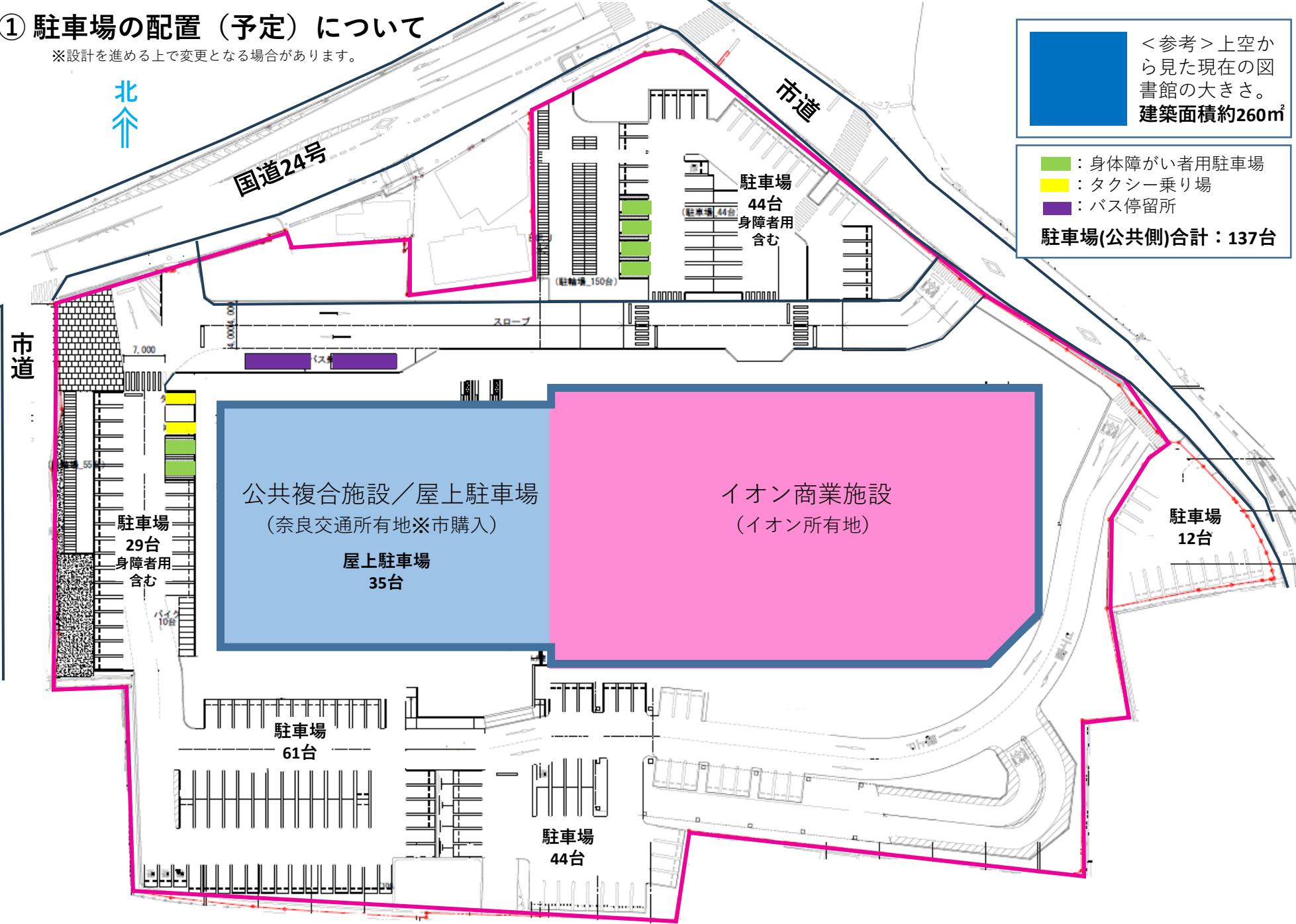
①駐車場の配置（予定）について

※設計を進める上で変更となる場合があります。

北↑

国道24号

市道



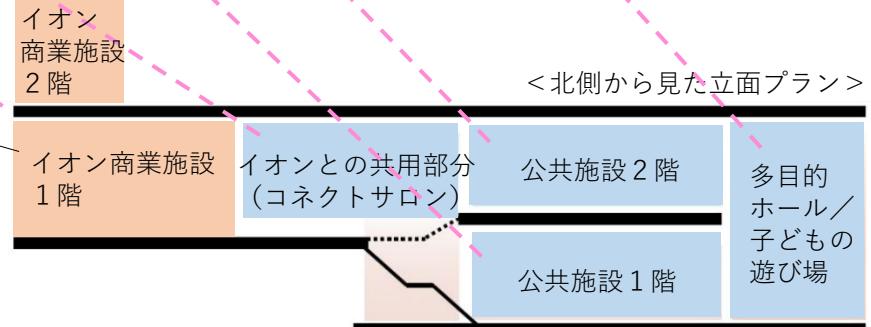
②新しい外観イメージなど

※ 画像は建物の階層等を説明する中間報告のためのもので、外観や内装等は変更されます。



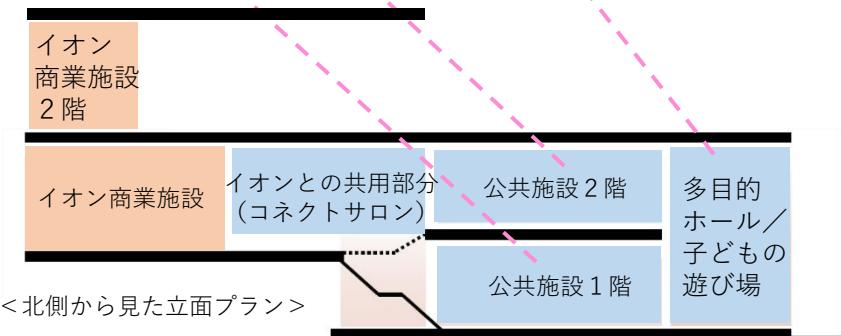
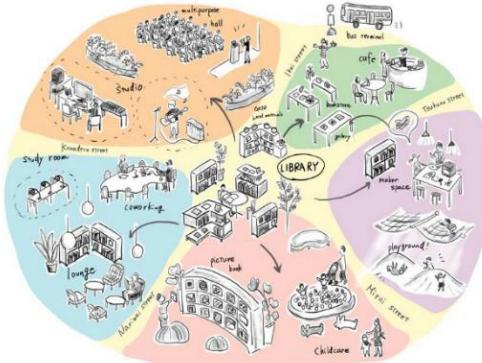
<イオン商業施設> 2階建てを計画

- 1階：食品や日用品を中心とした商業施設
- 2階：市民の暮らしを便利にする生活拠点となるよう、イオンリテールが内容を検討中



② 建物イメージ

※画像は建物の階層等を説明する中間報告のためのもので、外観や内装等は変更されます。



③ 施設の内容（多目的ホール）

※各機能の配置や詳細は設計業務を進める中で変更されることがあります。



北／国道側

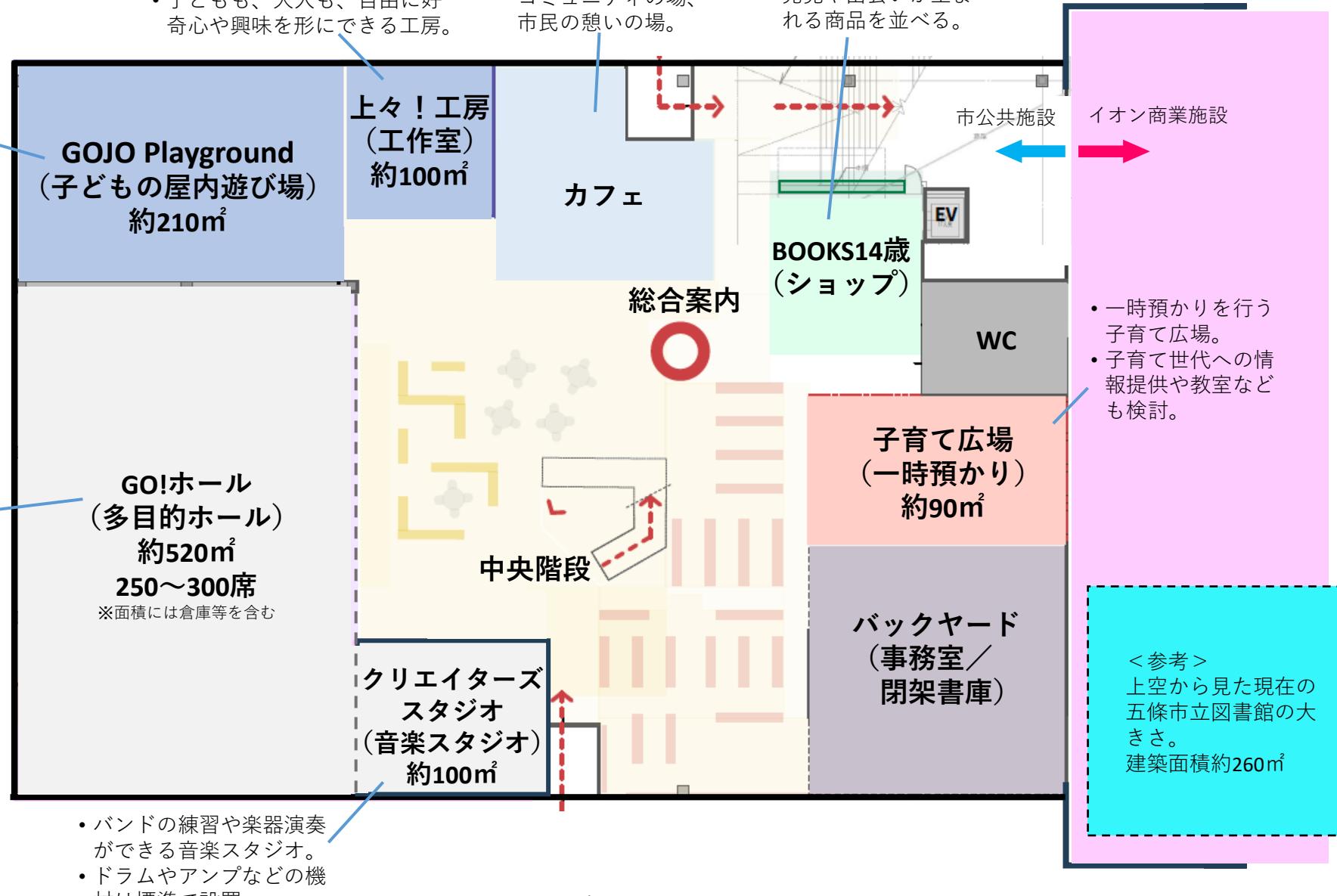
- ・天候に関わらず子どもたちが体を動かして自由に遊べる施設。
 - ・子育て世代も訪れやすい環境づくり。

- ・発表や鑑賞の場だけではなく、出会いや文化が生まれる場を目指す。
 - ・マルシェや物産展など、多くの人でにぎわう多目的でオープンな場所に。
 - ・図書館の知識が活動につながるように、日常は図書館のオープンスペースとして活用。
 - ・音響、照明、遮音性能を確保してイベント利用に対応。

- ・3Dプリンターなどのデジタル機器やアナログ工具等を備えたモノづくりの場。
 - ・子どもも、大人も、自由に好奇心や興味を形にできる工房。

- 読書もできるカフェエリア。
 - にぎわいが生まれるコミュニティの場、市民の憩いの場。

- ・セレクトした本を販売する小型の書店。雑貨なども販売。
 - ・発見や出会いが生まれる商品を並べる。



③施設の内容（多目的ホール）

<施設のコンセプト>

ひとつながりの開かれた施設

- 機能が自然につながり、利用するハードルを感じさせない
- 楽しく、遊び心があり、誰にでも親しみやすい雰囲気づくり

大きな部屋、たくさんの居場所

- 開放的な空間の中に、多様な、多世代の居場所をつくる
- さまざまな活動をする人が、居心地がよく共存できる空間

いつもちょっと未完成、変化していく空間

- 市民の手で更新されていく、変化できる空間とする
- 訪れるたびに新しい発見があり、何度も来たくなる場所にする

五條の価値を未来へつなぐ

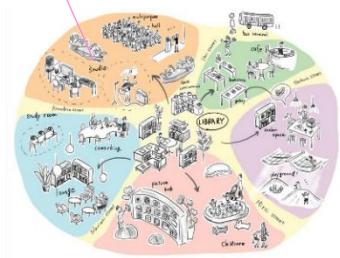
- 先進的で、他市にはない、五條ならではの場所にする
- 地域材や再生材料を積極的に活用する

※各機能の詳細は設計業務を進める中で変更されることがあります。

<多目的ホールの考え方>

- 防音性を確保しながら、ホールの壁の一部が開閉可能。図書館側と一体的に利用できる。
- ピアノの発表会や吹奏楽などの音楽イベントのほか、マルシェやダンス、スポーツなどにも使用。
- 使用目的によって形を変えられる、変化ができる場所にする。
- 利用率の低さが課題となるホール（市民会館の音楽イベントはコロナ以前3年間で17回）。日常的に利用できる場所に。

多目的ホール／スタジオ



<特徴1>図書館として開放可能に



壁の一部がオープンになり、外部と一体的に活用できる。2重壁で防音性能を確保。（四万十市りぐるホール）



ホール利用がない場合は開放して図書館として利用
(アメリカコネチカット州ウェストポート図書館)

<特徴2>移動式観覧席で平床利用可能に



イベントの内容に応じて平床でも使用可能。
(海南市 海南ノビノス)



<特徴3>移動式ステージで様々な舞台形状に



移動式ステージにより様々な形状に変更可能。ダンスなどアクティブなイベントにも対応。（↑調布市むらさきホール↓奈良県コンベンションセンター）



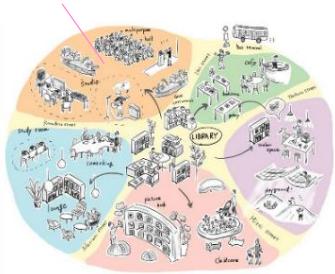
移動式ステージ（一枚約2m×1mを自由に組み合わせ可能）
高さは20cm～100cmまで調整可能。

③ 施設の内容（多目的ホール）

※各機能の詳細は設計業務を進める中で変更されることがあります。

<様々な目的に活用できるもっと使いたくなるホール～わくわくがつくられる場所に～>

多目的ホール／スタジオ



ホールの利用がない場合は図書館の一部として利用



イオンシネマズと連携した映画上映も検討中



ステージの形を変えてランウェイに

▼トクマル
シューゴ氏監修



作詞／作曲／演奏／アレンジ／レコーディング／ミキシングを全て手掛けるアーティスト。フジロックをはじめヨーロッパ最大の音楽フェス、ロスキレ、NHKトップランナー出演、バンクーバー五輪、SONY、無印良品、進研ゼミ、森永製菓などのCM曲をはじめアニメ「ちいかわ」他、多数の映画、アニメ音楽を手掛ける。



マルシェ等のイベント開催で市民の交流の場に



音楽イベントに対応できる音響、観覧席を整備



平床の状態でプロレスやスポーツイベントも開催可能



アートイベントで創造の場に



市民の芸術・文化活動の発表の場に

✓ 指定管理者の企画や、民間、公共のイベントを開催。いつも何かに会える、わくわくする市民交流施設に。

✓ イベント利用のない場合は、図書館の一部として開放。広々とした空間を活用。

<参考>これまでの取り組みと議会報告内容等

令和3年9月 市議会定例会	●有識者会議の設置等について補正予算を上程。 ●市民会館等の老朽施設の集約化や規模の見直しについて検討を開始する旨報告。
令和3年10月	●五條市新庁舎整備委員会（委員長：池上俊郎/京都市立芸術大学 名誉教授）から庁舎跡地活用に関する答申が提出される。
令和4年度～	●有識者による五條市庁舎跡地等活用検討委員会（委員長：中山徹/奈良女子大学教授）を立ち上げ今後の方針の検討を開始。
令和4年6月 市議会定例会	●五條市庁舎跡地等活用検討委員会での検討状況について報告。
令和4年8月～	●イオンリテール、奈良交通の依頼を受け、まちづくり検討会に参加、協議を開始。（後に南都銀行も参加）
令和4年12月 市議会定例会	●五條市庁舎跡地等活用検討委員会の検討状況、他市の先進施設の視察内容を報告。
令和4年12月	●イオンリテール、奈良交通、南都銀行、五條市が「五條市まちづくりに関する基本合意書」調印。
令和5年1月～	●イオン五條店への公共施設導入について有識者、市内団体、高校生等へのヒアリングを実施。（自治連合会長、観光協会長、地区婦人会連絡協議会長、民生児童委員連合会長、商工会長、青年会議所理事長、PTA連合会長、五條高等学校生徒会、西吉野農業高校生徒会、市議会議長、五條高等学校長、奈良県立大学）
令和5年1月～	●イオン五條店敷地への公共機能の導入について、五條市庁舎跡地等活用検討委員会で検討を実施。
令和5年3月 市議会定例会	●有識者、市内団体、高校生等へのヒアリングの結果について報告。 ●イオン五條店敷地に商業施設と併設して公共機能を導入。市の活性化、にぎわいの創出を目的に事業を進めることについて報告。
令和5年4月 市議会臨時議会	●検討状況の報告 ●基本コンセプト「訪れる人がわくわくするまちづくり」を報告
令和5年度中	●市民の意見を聞き取るため公募型ワークショップを11回開催し、のべ162人が参加。
令和5年12月 市議会定例会	●検討状況の報告 ●ワークショップの経過を報告。
令和6年2月～3月	●「中心市街地の活性化・にぎわい創出のためのまちづくりプロジェクト」についてパブリックコメントを実施。
令和6年4月	●パブリックコメントの結果「中心市街地の活性化・にぎわい創出のためのまちづくりプロジェクト」決定。 ・事業実施場所 現在のイオン五條店のエリア ・導入する機能 図書館、子どもの遊び場、ホール、子育て支援、広場、共用部分、民間商業施設、バスターミナル
令和6年9月 市議会定例会	●市民交流施設の整備スケジュール、オープン目標時期、イオン五條店の一時休業について報告 ●先進類似施設について報告（高梁市立図書館、海南nobinos）
令和7年3月 市議会定例会	●市民交流施設整備スケジュールについて報告 ●アドバイザリー業務の目的、イオンリテールによる設計・施工の手法、事業用地の取得方針について報告
令和7年4月広報	●事業の目的や内容、事業のスケジュールなどを広報五條に掲載
令和7年6月 市議会定例会	●市民交流施設整備スケジュールと進捗について報告 ●JR五条駅前でのバスターミナル機能の移転整備について報告
令和7年9月 市議会定例会	●公共施設部分の延床面積（約3,700m ² ）の決定、開発区域の拡大（約17,200m ² →約19,300m ² ）について報告。 ●施設の開館時期について報告（令和11年初旬予定）。 ●奈良交通所有地の売買協議及びバスターミナルのJR五条駅前への移転について報告。 ●施設の機能別面積の内訳（図書館約2,300m ² 、子育て支援約500m ² 、多目的ホール約600m ² 、子どもの遊び場約300m ² ）を報告。
令和7年12月 市議会定例会	●用地購入費の補正予算（土地建物購入費及び保証金等310,374千円および設計費用の繰り越し等について議決）。 ●事業用地内の建物及び駐車場の配置、建物イメージやデザインコンセプトについて報告。 ●施設の平面プランについて報告。
令和8年1月広報	●施設の外観イメージ及び平面プランの公表、報告会・ワークショップの案内を掲載。

＜参考＞整備スケジュール

市民交流施設の開館..令和11年度初旬を想定